

## 平成28年第2回栗原市教育委員会定例会会議録

1. 招集日時 平成28年2月15日(月) 午後3時30分

2. 招集場所 栗原市金成庁舎2階 201会議室

3. 出席委員

1番	笠間 八十公 委員	2番	佐々木 一彦 委員
3番	亀井 芳光 委員	4番	白鳥 正文 委員
5番	早坂 留美 委員		

4. 説明のため出席した者

部長	鈴木 正弘
次長	白鳥 智之
教育総務課長	高橋 喜美男
学校教育課長	加藤 栄悦
社会教育課長	千葉 正一
文化財保護課長	高橋 久悦

5. 本委員会の書記は次のとおりである

教育総務課長補佐 白鳥 明美

6. 開 会

午後3時30分

教育総務課長 只今から平成28年第2回栗原市教育委員会定例会を開会いたします。

一同礼。 御着席願います。

本日は、委員5名の出席でございます。それでは開会の挨拶を教育委員長よりいただき、その後、教育委員長の進行のもとに進めていただきますので、よろしくお願ひします。

7. あいさつ

佐々木委員長 三寒四温の時期、温度変化が大きくなっていますが、今週の19日から来月5日の啓蟄までが24節季の雨水です。昨日の暖かさと雨で残っていた雪もだいぶ溶けました。日差しの力強さも少しずつ増してきています。

皆さん方には、年度終盤の多様な時期を迎えて、本当にご苦労さまでございます。

先日、新春寄席が近隣でありまして、落語芸術協会桂歌丸の落語を聞く機会がありました。日曜日の夕方に時間が許す時は「笑点」を見ていますが、その司会者の落語を生で聞けるのは至福の時間でした。

歌丸さんは、昨年入退院を繰り返してから筋肉の衰えが著しくて、歩行と正座が普通にできないと話しながら、とりを務めました。枕の部分は、何か本調子ではないような感じがしましたが、落語の本題に入ると言葉に切れが増し、目力も強くなりました。そして、予定の時間を超えて40分間、観客を古典落語の世界に引き込み、魅了しました。

体の状態から真剣に引退を考えたそうですが、思いとどまって、今回、遠くの地まで来てくれました。嘶家生活65年ということですが、落語にかける思いの強さ、絶えざる芸の追及の姿勢等、長年厳しい下剋上の世界で頂点を維持する力の源泉に触れた思いがいたしました。

当日の前座の漫才で、小学校に入学する子どもの話題がありました。ランドセルの値段が、平均5万円、高いのは十数万円するというので、驚いてしまいました。新入学の子どもたちは、春を待ちわびていることだと思います。

今の時期は、学校では、就学前健康診断や一日入学の際に、保護者に学校の経営方針を伝えたり、入学前の準備や家庭での躰についてお願いしたりします。

先日、私は、子どもや保護者、教員、会社員等を対象にカウンセリングをなさっている方とまとまった時間お話しする機会がありました。その方は、連日報道される未成年グループの凄惨な殺人事件や我が子への信じられないような虐待等と自分がカウンセリングで目の当たりにしている様々な事例を合わせて、大人になれない未熟さについて話してくれました。

最近、判断力が身に付いていない中で瞬間的な凶暴性が現れるような事例が頻繁に見られる。これらを見ると、人間関係がうまく保てないなどの非社会的な行動と非行などの反社会的な行動との境界が一頃よりも一段と不明になってきていると感じる。一連のこのような現象は、幼児期の教育や家庭の在り方、家庭の教育力と切り離して考えることはできないと話しました。

そして、家庭における幼児期の食事や着衣、清潔、睡眠等のしっかりした生活習慣を身につけさせることや、忍耐力を養うことの大切さを強調しました。そして、叱ることや認めることを一つ一つしっかり行うこと、成功も失敗も後ろからじっと見守ってくれる存在が家庭にあることが大事だと付け加えました。

最後に、私が、家庭で子どもと接するときにもっと大切にしたいことは何ですかと尋ねると、「やはり、自分が本当に大切にされているという実感を子どもがもてるようにすることです。自分が愛されているという感覚は、安心感を土台として、自信ややる気を引き出し、人を尊重する態度にもつながっていきます。」と話しました。私は、これが家庭の教育力の根本にあたる部分だなと思いながら聞いていました。

本日の議案に、「栗原市教育基本方針について」があります。学校教育や社会教育に携わる皆さん方には、新たに策定した「栗原市教育等の振興に関する施策の大綱」や、それを実現するためのこの「平成28年度栗原市教育基本方針」について、自分の関わる箇所はもとより、その全体像を把握して、事に当たっていただきたいと願っています。

本日のご審議、よろしく願いいたします。

## 8. 前回教育委員会会議録の承認

佐々木委員長 それでは、日程1、前回教育委員会会議録の承認について、お諮りします。事務局に内容の説明を求めます。

事務局 平成28年1月20日、本会場において開催されました平成28年第1回栗原市教育委員会定例会でございますが、ご審議いただいた「議案第1号 平成28年度栗原市教育基本方針について」は継続審議、「議案第2号 栗原市文化財保護審議会に対する諮問について」及び「議案第3号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について」の2議案は、承認可決されました。

以上でございます。

佐々木委員長 説明が終わりました。この内容について、ご質問等はございませんか。

「なし」の声あり

佐々木委員長　　ご異議なしと認め、前回教育委員会会議録は説明のとおり承認することとします。

#### 9. 教育委員会会議録署名委員の指名

佐々木委員長　　日程2、教育委員会会議録署名委員の指名を行います。  
例により議長から指名します。  
1番の笠間委員と5番の早坂委員にお願いいたします。

#### 10. 教育長報告

佐々木委員長　　日程3、教育長報告を行います。  
教育長から報告をお願いします。

亀井教育長　　私のほうから一般事務報告をさせていただきます。まず、1月定例教育委員会以降の対応事業につきましては、別紙資料がありますので、ご覧いただきたいと思えます。

その中からいくつかお話ししますと、前教育委員長の後藤邦正先生が瑞宝双光章ということで、叙勲祝賀会がありました。それから、東京笹川記念会館でB&Gの全国サミットという会議がありました。栗原市には、ご存知のようにB&Gの施設がございまして、施設がある自治体の首長或いは教育長が集まる会議であります。この会議に出席すると、加点になります。補助を受けるときに点数査定されるというようなこともあり、行ってまいりました。栗原市の評価はA評価であります。一番いいのが特Aであります。そのほかにBもあります。Aというのはだいたい順当に頑張っていると思っております。それから、委員さん方には1月29日に県の市町村教育委員会協議会教育委員・教育長研修会に出席いただきましてありがとうございました。来年度の方針等がいくつか掲げられていましたが、今日、地域事務所主催の小・中学校校長会がございまして、資料としてその時の資料がいくつか添付され、一部説明があったところでございます。

次に、市内園児、児童生徒の実態でございます。在籍数ですが、公立幼稚園が10園で736人、その内約半数の386人が預かりを利用している現状であります。小学校は3133人で、内特別支援が67人、中学校が1732人、内特別支援が28人という状況になっております。

それから、いじめ・不登校児童生徒の1月末現在の状況ですが、いじめの認知件数は小学校が9件、中学校が6件でございます。小学校1件はまだ継続中でありまして。中学校でも1件継続して指導しているところでございます。不登校児童生徒数は、小学校が14人、中学校53人となっております。

それから、児童生徒及び教職員の健康・安全・事故関係であります。今年に入って、インフルエンザが全国的に流行しているわけですが、市内の学級閉鎖は、ここに書いている一迫小学校、志波姫小学校、ふたば幼稚園に加えまして、高清水幼稚園が今日から3日間学級閉鎖となっているようでございます。大きく広がってはいませんが、そういう現状であります。事故関係は、教職員におきましては、交通違反、スリップによる物損事故、それから園児の遊びの中での骨折などがありました。大きな事故は特にございません。

それから、市内中学校の高校進学前期選抜の状況であります。2月12日に発表がありましたが、栗原市内の状況は、他の市町村から入ってくる子もいますが、275人受験しておりまして、その内191人が合格ということで、実質1.43倍位の競争率でございました。なお、後期選抜につきましては3月9日に試験が行われます。

次に、行政組織の見直しであります。28年4月1日から課の組織体制が若干変わる予定であります。これは来年度から地方交付税が段階的に削減されるということもございまして、見直しを図るという観点から、行財政改革の一環として行われるものでございます。現行の教育総務課は総務係、教育施設係であります。総務係、教育環境係となります。学校教育課については、現在3係体制で、学務係、指導係、教育環境推進係ですが、学務係、指導係の2係体制になりまして、教育環境推進係は教育総務課の教育環境係で対応をしていくという形になります。

次に、教職員及び市職員の人事関係でございますが、第3回人事ブロック会議が2月18日に行われるわけでございますが、現在のところ市内の教職員退職予定者は26人でございます。細かい数字につきましては、資料に書いてあるとおりでございますので、ご覧ください。

それから、市職員関係では、管理職の定年退職予定者はご覧のとおり5人ですが、若柳の教育センター長が勸奨で退職いたします。合せて6人の管理職が教育部関係では退職ということになります。

それから、教育研究センター特任教授でございますが、現在人選中ですが一部入替ということになりますのでお知らせしておきます。決定しましたら次回の教育委員会でお知らせしたいと思います。

次に、平成28年第1回栗原市議会定例会が始まりました。2月9日から3月3日までです。会派から5派、個人から15人、全部で20人の方々一般質問を行います。その内13人の方からの質問が教育部にございました。質問の項目につきましては資料を置いておきましたが、そういう状況でございます。

次に、学校再編に向けてでございますが、これにつきましては、築館地区におきまして築館小学校と玉沢小学校の再編につきまして学区の皆様方の同意を得ましたので、早速2月24日に築館地区小学校再編準備委員会を立ち上げまして、29年4月の再編に向けて準備を進めていくという運びになっております。

次に、その他といたしまして、今日協議していただくわけですが、教育大綱を生かした「平成28年度栗原の教育」の基本方針の修正がございまして、ご検討いただきたいと思っております。なお、3月17日の木曜日ですが、3回目の総合教育会議を開催することとして準備を進めております。

次に、団体からの寄贈ということで、栗駒ロータリークラブ様から、低学年用図書として、約600冊強を栗駒支所内の図書室へ寄贈いただきました。総額200万円ということでございまして、これから毎年20万円づつ、今後4年位毎年寄贈して下さるというお話でございます。JA栗っこ様からは、JA栗っこ20周年記念の「八神純子コンサート」のチケットを、市内中学生に160枚いただきました。人数割りで、各中学校に分配したところでありますのでご紹介いたします。

次に、いよいよ卒業式や終了式のシーズンになってまいりました。割り当て等についてあとで配布されると思いますが、委員さん方にもそれぞれご都合があると思っておりますので、その辺調整しながら対応していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。なお、28年度の中学校の卒業式ですが、29年3月11日、土曜日に実施したいと思っております。これにつきましては、中学校長会から相談がありました。この日は「みやぎ鎮魂の日」であります。この日は黙祷を捧げるということで全校登校日になりますので、そういう形で対応するというので、この日で進めさせていただきますので、委員さん方にご了解をいただきました。

いと思っっているところであります。

最後になりますか、ここに書いておりませんが、現在宮城県で問題になっているのが、教科書の採択に關していろいろな記事が載っているところであります。新聞記事によりますと、文科省から宮城県に報告があった中では、42人の教職員につきまして、事前に教科書を閲覧した事がある等の報告を受けたということでございます。現在、県教委でそれについては調査中でございますので、その辺の状況を見ながら対応していきたいと思っっているところであります。教科書採択につきましては、今年度特に注意をいたしまして、委員さん方共々、自分たちの目で見、採択したところでございますので、市内においては間違いのない対応をしたと思っっているところでありますが、県の調査を踏まえながら対応をしていきたいと思っっているところであります。

私からは以上でございます。

佐々木委員長  
笠間委員

只今の一般事務報告についてのご質問はございませんか。

不登校の生徒数なんですか、先月の報告で、新学期の時は小学校が5名で中学校が26名と聞きました。中学校がかなり増えていますが、これは、新学期の時今まで休んでいた子がまた出てきて、実際は53人位、1月末位の数のお子さんが始終休んでいる、不登校ということですか。

学校教育課長

ただいま教育長が申し上げました不登校の定義につきましては、年間30日以上休んでいるということございまして、先月の定例会で報告した数字につきましては、冬休み明けの当日の欠席者数ということでございます。統計といたしましては、1月末現在で小学校14人、中学校53人が年間を通じて30日以上休んでいる児童生徒数ということになります。

佐々木委員長  
白鳥委員

他にございせんか。

いじめの認知件数ということで、小学校、中学校それぞれ1件が今指導中ということですが、指導によって改善の方向に向かっているのか、その内容について把握しているのであれば状況をお知らせ願います。

白鳥次長

1件につきましては、学級の方にも時々入れるようになり、改善しているということでございます。もう1件の小学校につきましても、指導中ということございまして、関係する子ども、保護者も含めて改善の方向に向かっているという状況でございます。ただ解消までには至っていないということでございます。

笠間委員

先月も、小学校で4件、中学校で1件でしたが、そのお子さんのうちの1件づつが継続しているということですか。中学校が5件くらい増えていますが、学校は偏っているのでしょうか。

白鳥次長

学校につきましては、特定の学校ではございせん。いろいろな学校で出ていますが、認知した場合は、従前から説明申し上げているように、校内の対策委員会を立ち上げて、すぐに対応しているという状況でございます。

白鳥委員

認知件数が無いのは当然理想なんですか、9件と6件いじめはあるということで、きちんと把握して見過ごさないで対応していくことが大切なので、この件数はきちんと対応している数ということで、そういう意味ではいいことだと思います。

それ以外のことですが、先ほど教育研究センターの特任教授の選任の話がありました。設置してから、目標を立てて運営していると思うのですが、目標の達成度といいますか、従来の目標に向か、どのような方向で進まれているのか、その辺の情報も、今日でなくていいので、お知らせいただければいいと思います。

学校教育課長

先日、2月9日に、平成27年度栗原市教育研究センター調整会議が開催されまして、平成

27年度の教育研究センターの事業実績、それらを踏まえた事業運営の反省、評価、それに基づいた次年度の経営方針ということで、協議いたしました。簡単に申し上げますと、教育研究センターにつきましては、「交流・支援・発信」という3つの運営方針に基づきまして、それに基づいた事業を展開しているわけですが、27年度につきましては、交流といたしましては、情報交換の場の提供や自主的研究への支援といったようなことで、27年度1月31日現在で、85件、延べ1836人の使用があったところでございます。

研修につきましては、派遣事業で、指導主事の派遣、特任教授の派遣等年間を通じて行っております。指導主事につきましては、幼稚園5回、小学校5回、中学校4回、研修会・会議等で指導主事が6回、特任教授につきましては、幼稚園19回、小学校50回、中学校30回、研修会・会議等で26回という実績になってございます。次に、学力向上に向けた事業づくり研修会ということで、こちらにつきましては詳細は申し上げませんが、ICT活用研修会が3回、外国語活動・英語研修会、語学活動充実研修会、算数・数学研修会、QU活用研修会、追加といたしまして出前QU活用研修会というものを築館小学校と築館中学校で行ったところでございます。悉皆研修といたしましては、それぞれの段階、階層別に応じた指導力向上に向けた職務別の研修といったような3つの研修分野で研修を行ったところでございます。

次の柱であります調査・研究につきましては、全国、宮城県の学力・学習状況調査の分析、それから市でやっております標準学力検査の結果の分析、続きまして、学校生活満足度尺度調査ということでQU調査の分析、そういったことを、指導主事と特任教授で行い、取りまとめを行ったところでございます。

次に、教育情報の提供ということで、こちらにつきましては、各種資料の配布、教科書展示会の外、センター通信というものを今年度10月から隔月で発行しているところでございます。あとは広報くりはらの1日号は教育研究センターのページということで、情報を発信しているところでございます。

次に、学習支援につきましては、夏休みの親子理科実験教室、学府くりはら塾への支援といったようなことを行ったところでございます。

教育相談につきましては、通年1月31日現在で、48件の実績があるところでございます。

これらにつきましては、小学校校長会会長さん、中学校校長会会長さん等を含めまして協議を行い、次年度の運営方針を決めました。基本的には27年度の事業の充実を図るといったようなことでございまして、特徴的な部分としては、今年度成果がありました出前のQU活用研修会をさらに充実した形で行っていくということと、ICTの研修会の充実を図っていく、それから、英語科の学力向上に向けた研修会、そういったものを展開していきたいということで、次年度計画を策定するといったような内容で会議が行われたところでございます。

白鳥委員

計画通りの活動実績ということでわかりました。ありがとうございます。

佐々木委員長

他にございませんか。

「なし」の声あり

佐々木委員長

ないようですので、日程3、教育長報告を終わります。

#### 11. 専決処分報告

佐々木委員長

日程4、専決処分報告、平成28年第1回栗原市議会定例会に提案する教育関係議案に対する意見についてを上程します。内容の説明を求めます。教育総務課長。

教育総務課長

議案書1ページをご覧ください。平成28年第1回栗原市議会定例会に提案する教育関係議

案について、市長から意見を求められ、平成28年2月1日異議がない旨専決処分しましたので報告します。内容について説明します。資料1 専決処分報告説明資料(1)①をご覧ください。こちらに提案した議案の資料がございます。

まず最初に、議案第1号 平成27年度栗原市一般会計補正予算(第6号)について、ありますが、資料2、専決処分報告説明資料(1)②がその内容でございます。この件につきましては、1月定例会において、概要をご説明しておりますので省略させていただきます。

次に、議案第13号、平成28年度栗原市一般会計予算については、歳入においては、各種負担金・補助・使用料等を予算措置しております。歳出においては、教育費として54億7千879万円を予算措置しております。詳細につきましては、資料3、専決処分報告説明資料(1)③をご覧ください。

続きまして、議案第34号、栗原市少人数学級編制の実施に係る任期付市費負担教員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について、議案第42号、栗原市放課後児童クラブ設置条例の一部を改正する条例について、議案第44号、栗原市細倉鉱山資料館条例を廃止する条例について、議案第49号・議案第50号・議案第51号の指定管理者の指定について、以上の件につきましても、1月定例会において、概要をご説明しておりますので省略させていただきます。

議案第46号、財産の取得について説明申し上げます。資料1の24ページをご覧ください。本財産の取得につきましては、地方自治法施行令及び栗原市財務規則に基づき、「指名競争入札」で実施することとし、入札執行したものであります。入札の結果、最低価格を示した業者を落札者と決定し、仮契約を締結したものです。本契約を締結するにあたり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

以上、平成28年第1回栗原市議会定例会に提案しました教育関係議案の概要の説明を終わらせていただきます。

佐々木委員長 説明が終わりました。ご質問ありませんか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 ないようですので、専決処分報告についてを終わります。

## 12. 議事

佐々木委員長 日程5、議案第1号、平成28年度栗原市教育基本方針についてを上程します。内容の説明を求めます。教育総務課長。

教育総務課長 議案第1号、平成28年度栗原市教育基本方針について説明します。議案書2ページをお開き願います。こちらは、前回継続審議されました案件でございます。

本日お渡ししました定例会参考資料をご覧ください。1ページから8ページで修正した箇所を説明いたします。3ページをご覧ください。朱書きの部分が修正した箇所になります。「1 創意と活力に満ちた特色ある学校経営への支援」の⑨について「三者の協力体制の構築」等の文言を追加したらどうか、協働教育の推進を学校教育分野にも盛り込んではとのご指摘がありましたので、「⑨ 保護者・地域への教育方針、教育目標等の明確な説明と学校評価の実施及び結果に基づく協力体制の構築と協働教育の推進」といたしました。同じく⑩について、農業体験学習の推進や、ジオパーク活用にも関連するがふるさと教育(学習)の推進も必要ではないかとのことで、「⑩ 栗駒山麓ジオパークをはじめとする豊かな自然環境

を生かしたふるさと教育や農業体験の推進」といたしました。

「2 学力向上を図るための学習指導法等の工夫・改善及び学習規律・学習習慣の形成」のところでは、中高合同学習会の記述を入れたほうがいいのではないかとこのことで、「⑨ 中学校と市内高等学校の連携による学習会の実施」を追加いたしました。

「3 自らの命を守るための防災教育と安全・安心な学校教育の推進」のところでは、①・③について「安全・安心な学校教育の推進」に含まれる教育内容や指導の方向性の記述が足りないのではとのご指摘がありましたので、「① 発達段階に応じて自らの命を守るための危険予知能力の育成」「③ 防犯を含む生活安全教育や交通安全教育の推進」といたしました。

4 ページをご覧ください。「6 健やかな身体を培う体育・健康教育の充実」のところでは、②について農業体験学習の推進にも絡めて「② 望ましい食習慣やバランスの取れた食生活確立のための食育の推進」といたしました。

続きまして、体系図7ページをご覧ください。只今説明いたしました項目を修正し、関連する事業等の欄に、県委託事業等の区分表記として、カッコ書きで「県」と表記し、8ページに文化財の事業を追加いたしました。

以上、平成28年度栗原市教育基本方針についての説明を終わらせていただきます。

佐々木委員長  
白鳥委員

前回定例会で協議した内容であります。ご質問等ございませんか。

一字一句ご指摘するのは嫌なのですが、「農業体験の推進」なのですが、農業体験だけでなく学習もしてほしいので、「農業体験学習」としてほしいと思います。

佐々木委員長

では、そのところは「学習」と入ることでよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長  
笠間委員

他にございませんか。

内容はこれでいいと思うんですが、「1 創意と活力に満ちた特色ある学校経営への支援」の⑨番「保護者・地域への教育方針、教育目標等の明確な説明」とありますが、内容としてお聞きしたいんですが、説明するときこういう資料は使うんですか。教育方針の説明というのはどういった形で行うんでしょうか。

学校教育課長

ここで説明する教育方針、教育目標というのは、各学校における教育方針、教育目標でございます。

笠間委員

学校の先生方に市の教育基本方針を見せて学校の目当てのようなものを作っていただくということでもいいんですか。というのは、もし私みたいな素人が見たら、QU調査とか、先生方はわかるけど一般の人が見るとわからないんじゃないかと思ったので、一般のPTAの方たちはこれを見ないということでもいいんでしょうか。

学校教育課長

今日の午後の校長会でも教育長から話があったところですが、今日の定例会で教育方針を審議する、各学校におきましては市の教育方針に基づいて学校毎に目標を立てて、それに基づいた学校経営、事業計画案を作っていただきたいということでございます。学校教育分野におきましては、この「学府くりはらの学校教育」が基本的な考え方になりまして、それに基づいて各学校で計画をつくることになります。

佐々木委員長

他にございませんか。

「なし」の声あり

佐々木委員長

原案のとおり承認してよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長

ご異議がないようですので、先ほどの1か所を訂正の上、議案第1号、平成28年度栗原市

教育基本方針について承認することといたします。

佐々木委員長

日程6、議案第4号、栗原市立図書館条例施行規則の一部を改正する規則についてを上程します。内容の説明を求めます。社会教育係長。

社会教育課長

議案書10ページをお開き願います。議案第4号、栗原市立図書館条例施行規則の一部を改正する規則について説明いたします。

今回の条例施行規則改正につきましては、昨年3月に廃止した視聴覚センターから移管した視聴覚教材及び機材を図書館で貸し出しできるように、所要の改正を行うものであります。併せて視聴覚室利用の時間を図書館の開館時間から閉館時間までと改めるものであります。

それでは、一部改正条例施行規則新旧対照表に基づきまして説明を申し上げますので、議案書の11ページをお開き願います。改正内容につきましては、第2条第2項を削り、第13条第1項中、「指定する視聴覚教育の資料」の次に「(以下「視聴覚教材」)」を加え、同条の次に「第13条の2 団体は、視聴覚教材及び視聴覚教育のための機材(以下「視聴覚教材等」という。)の貸出しを受けることができる。2 視聴覚教材等の貸出しを受ける手続は、別に定める。」を加え、第15条第1項中、「ことができる」を削り、様式第11号の1及び様式第11号の2中、(第21条関係)を(第20条関係)に改めるものであります。

議案書10ページにお戻り願います。附則でございます。「この規則は、公布の日から施行する。」以上でございます。

よろしくご審議を賜りますよう、お願い申し上げます。

佐々木委員長

説明が終わりました。ご質問ございませんか。

亀井教育長

第13条の2に「団体は」とありますが、個人はだめだということですか。

社会教育課長

旧視聴覚センター時代から貸出しについては団体に限って貸出ししております。

亀井教育長

その辺は、今まで特に問題はなかったんですか。個人でもいろいろしている方が多いので、その辺どうなのかなと心配ですが。

社会教育課長

貸出しにつきましては団体にということで規則の改正を考えておりました。

白鳥委員

関連してですが、具体的に視聴覚機材というのは何ですか。

社会教育課長

機材につきましては、16ミリ映写機とかスクリーンとかそういったものが機材で、ソフトのほうが教材です。

亀井教育長

この、団体という捉え方なんですけど、登録団体でなくても、地区で何かやりたいから貸してくれとか、そういうのも含むのかなと思ったんですが、登録団体だけとなると、かなり狭くなるという感じがしました。せっきくの機材なので、「個人及び団体は」としたほうがいいのか、団体に限定したほうがいいのか、というところですが。

笠間委員

なぜ、今まで個人はだめだったんですか。

社会教育課長

会議終了までに確認したいと思います。

亀井教育長

これは規則だから、こちらで、個人も入れるとすれば、それで済むわけですね。

佐々木委員長

その辺を確認していただいて、個人及び団体ということで、今の需要や状況の変化に応えることが出来るのであれば、その検討についてあとでお話してください。一旦保留にします。

佐々木委員長

お諮りいたします。人事案件及び個人情報であります、日程7、議案第5号、栗原市奨学生選考委員会委員の人事についてから、日程10、議案第8号、栗原市立学校の職員の人事については秘密会としてよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長

ご異議なしと認め、日程7から日程10は秘密会といたします。関係職員以外の退席のため、

暫時休憩します。

佐々木委員長 休憩中の会議を再開いたします。

先ほどの、日程6、議案第4号について、社会教育課長。

社会教育課長 大変申し訳ありません。先ほどの回答で、旧視聴覚センター条例施行規則の際にも個人には貸出しをしていなかったという発言をいたしました。旧施行規則でも個人に貸出しを行ってございました。そういったことから、今回の改正内容につきましても、個人が借りられるように文言を整理していきたいと思っております。

佐々木委員長 どのようにするのは今後ですか。

社会教育課長 法令文書係と協議を行いたいと思っておりますが、「団体のほか、栗原市内在住の者及び栗原市内に勤務又は通学する者」ということを追加して、個人への対応も可能な条文に整理したいと思っております。

佐々木委員長 第13号の2については、文言は確定ではありませんけれども、これまでも借りている個人及び団体ということで、今のような文言で、法令文書等の確定をしていくということで、あとは一任するというところでよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長 それでは、議案第4号については、今の件を含めて承認します。

### 13. その他

#### (1) 各課報告

佐々木委員長 本日の日程が終了しましたので、これより各課報告事項に入ります。学校教育課長。

学校教育課長 学校教育課から2件報告いたします。資料4の14ページをご覧ください。

栗原市立学校再編準備委員会設置要綱の一部改正でございます。この件につきましては、栗原市立築館小学校と栗原市立玉沢小学校の保護者及び地域の合意が得られたことから、再編後の学校運営上の重要な事項を検討し、円滑な開校を図るため、栗原市立学校再編準備委員会設置要綱について所要の改正を行うものでございます。資料の中段以降が新旧対照表ということになってございます。改正する条項は、第1条と第2条でございます。第1条につきましては、文言の整理と現行で誤った表記があったため、改めを行ったところでございます。第2条につきましては、直近の再編準備委員会につきましては、「築館・富野地区小学校再編準備委員会」でございましたが、今回は築館と玉沢小学校を対象とする委員会ということで、「築館地区小学校再編準備委員会」に改めるものでございます。なお、先ほど教育長報告でも申し上げたところでありますが、2月24日に第1回の再編準備委員会を開催する予定でございます。

続きまして、15ページをご覧くださいと思います。こちらは、平成27年度全国体力・運動能力等調査結果についてでございます。今年度実施されました全国体力・運動能力・運動習慣等調査の結果の中から、本市の小学校5年生と中学校2年生の体力・運動能力と体格につきまして、ご報告させていただきます。初めに、体力と運動能力調査の結果についてであります。こちらの資料の表でございますが、表内に薄く網掛けになっている部分が全国或いは宮城県の平均値を上回っている種目でございます。最初に小学校5年生についてでございますが、男子で全国の平均値を上回っている種目につきましては、握力と長座体前屈、

ソフトボール投げの3種目でございます。女子で全国の平均値を上回っている種目につきましては、握力と反復横跳び、ソフトボール投げの3種目でございます。男女とも全国平均値より低い種目は、上体起こし、20mシャトルラン、50m走であります。各種目の記録を点数化して表しました合計点では、女子が県平均を上回っているほかは、全国・県平均を下回っているという結果になっておりますが、その差は僅かでございます。全体としては男女ともほぼ全国レベルであるといつてよいかと思われまふ。体力の要素としては、筋力や投力には優れるが、持久力、走力に課題が見られるというところでありまふ。続きまして、中学2年生についてであります。男子で全国の平均値を上回っている種目につきましては、握力と長座体前屈、反復横跳び、持久走、20mシャトルランの4種目でございます。持久走と20mシャトルランは、学校毎に選択して実施することになっておりますので、1種目としてカウントしますので、4種目ということになります。女子で全国の平均値を上回っている種目につきましては、握力と長座体前屈、反復横跳びの3種目でございます。男女とも全国平均値より低い種目は、上体起こし、50m走、立ち幅跳び、ハンドボール投げであります。合計点につきましては、男子は県、全国の平均をいづれも上回り、女子はどちらも下回っているという結果になってございます。体力の要素としてみまふと、筋力や柔軟性、敏捷性に優れるが、走力や跳躍力に課題がみられるようでございます。

続きまして、16ページをご覧ください。こちらは体格についてでございます。こちらの資料につきましては、表中の薄く網掛けされているところが、本市の平均値が全国或いは宮城県の平均値を上回っているところを示しております。濃い色付け部分につきましては、反対に下回っていることを表しております。最初に、小学校5年生の結果であります。男女とも身長・体重において全国平均を上回っております。肥満傾向児・痩身傾向児の出現率の表をご覧ください。高度肥満から軽度肥満の出現率については、男子では、全国が9.7%なのに対し、本市では19.7%、女子は7.4%に対して16.7%と、どちらも倍以上の出現率となっております。次に中学校2年生についてでございます。こちらは、女子の身長を除き、全国平均を上回っている結果になってございます。高度肥満から軽度肥満の出現率につきましては、小学校5年生男女ほどではございませんが、男子では全国7.5%に対し、10.4%、女子では6.7%に対し、10.2%となっており、やはり体格がよいというだけでなく、肥満傾向が高いということが言えます。明確な理由付けはされてはおりませんが、こうした肥満傾向にあるということが、体力・運動能力調査の結果として、筋力には優れるが、走力や持久力に課題がみられるということにつながっているのではないかと推測されるのであります。市内の各小中学校におきましては、それぞれ自校の課題を把握しまして、体育の時間の準備運動等に課題が見られる体力の強化を図るなど努力をしているところでございます。中学生につきましては、部活動があり、ある程度運動量は確保されていると推測できますが、小学生につきましては、ゲーム等が生活に浸透していることや運動の日常化といったことにやや課題がみられると推測されます。この結果につきましては、各小中学校に、本日の校長会で伝達したところでございます。学校だけでなく、家庭を初めとした各方面との連携を深めながら解決を図っていくことができますよう働きかけてまいりたいと考えてございます。以上でございます。

佐々木委員長 学校教育課の2件についてご質問ございますか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 では、次に社会教育課長。

社会教育課長 資料の17ページをお開き願います。学校支援ボランティア実践発表会の開催についてあります。家庭・地域・学校が協働して「地域の子どもを地域で育てる」意識を高め、地域の教育力の向上を図ることを目的に開催されます。開催日時につきましては、平成28年2月23日(火)午後1時30分から午後3時40分まで、場所は金成庁舎2階のほたるホールでございます。対象者につきましては、地域コーディネーター、学校コーディネーター等であります。内容につきましては、若柳小学校、金成小学校、それぞれの学校コーディネーターによる実践発表と、その後多賀城市教育委員会生涯学習課派遣社教主事の先生と多賀城市第二中学校区地域コーディネーターから多賀城市の事例の紹介をしていただくという内容であります。

次に18ページをお開きください。第9回栗原市写真展～ふるさと再発見～の開催要項でございます。日時につきましては、平成28年2月27日(土)から3月6日(日)までです。午前9時から午後5時までの時間で開催します。月曜日は休館日で、最終日は午後1時までとなっております。会場につきましては栗原文化会館の展示室、資料室で開催いたします。内容につきましては、栗原市内で撮影した自然、風景など栗原ならではの写真約110点、それから小野寺亨先生の特別企画展ということで開催を行います。入場は無料でございます。以上でございます。

佐々木委員長 社会教育課の2件についてご質問はございますか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 それでは次に、教育総務課長。

教育総務課長 資料の19ページをご覧くださいと思います。2月15日から3月31日までの教育委員会イベント情報でございます。先ほどお話ししましたが、3月17日に総合教育会議を開催する予定としております。以上でございます。

笠間委員 その他で質問ですが、青空大使のことですが、昨年応募者が少なくて声掛けを少し早めたらどうかという話をしました。来年度になってからよりも、今の中学1年生のお子さんたちに、2年生になる前に周知をしたらどうかということを行ったと思うのですが、それについては検討していらっしゃいますか。

社会教育課長 それにつきましては、契約等の行為をこれから行いまして、今年度中に来年2年生になる中学1年生を対象に募集を行って、27年度の反省から、締切が新学期始まってすぐで、子どもたち同士での相談時間がなかった等の反省を踏まえて、逆に締め切りを少し延ばして募集を行いたいと考えてスケジュールを組んでいきたいと思っております。

佐々木委員長 他にございますか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 それでは、以上で各課報告を終了いたします。

#### 14. 閉会

教育総務課長 以上をもちまして、平成28年第2回栗原市教育委員会定例会を閉会致します。

午後5時30分

#### 15. 本委員会の議決の次第は次のとおりである。

議案第1号 平成28年度栗原市教育基本方針について

議案第4号 栗原市立図書館条例施行規則の一部を改正する規則について

議案第5号 栗原市奨学生選考委員会委員の人事について

- 議案第 6 号 栗原市就学指導委員会に対する諮問について
- 議案第 7 号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について
- 議案第 8 号 栗原市立学校の職員の人事について

この会議録は書記が作成したものであるが、その内容の正確なることを証するためここに署名する。

平成 28 年 3 月 23 日

会議録署名委員 \_\_\_\_\_

〃 \_\_\_\_\_